



仙台地本「1年間のたたかい」スタート

9月12日 仙台地本会議室において、JR東労組 仙台地本「全支部代表者会議」が開催されました。コロナ禍による厳しい経営状況乗り越えていくために、「1年間のたたかい」が提起され、全組合員の総団結で取組んでいくことを確認しました。今後、組合員の声をもとに幹総支部 拡大執行員会等で議論し、取組みを進めていきます。組合員の皆さまのご協力をお願いします。

■たたかいの基本

1. 組合員の雇用と生活を守るために、施策と向き合い、組織の未来を切り拓こう！
2. 「新生JR東労組運動宣言」のもと 組織強化・拡大を全組合員でつくり出そう！

■取組みの期間

2020年9月～2021年7月（仙台地本 第37回定期大会まで）

■具体的な取組み

1. 組織強化・拡大の取組み

- ①職場代表者選挙に向けての取組み
- ②継続した組織運営と職場現実を掴む取組み



2. 安全確立と働きがいを創り出す取組み

- ①諸施策に対する取組み
- ②安全再確立に向けた取組み
- ③出向・エルダー組合員の労働条件改善の取組み（アンケート実施）

3. 雇用を守るために、安定経営の確保と意識改革の取組み

- ①社会情勢を見極め、雇用確保を第一にした取組み
- ②政策プロジェクトを通じ、雇用を守る施策提言づくりの取組み（アンケート実施）
- ③新しい経営状況下での「2021 春闘」の取組み

職場からの実践で、新生JR東労組の未来を切り拓こう!!